

緊急メッセージ

子どもたちを守るために…

「最近のいじめは布団の中で起こっている…」このような衝撃的な言葉がよく語られています。友達グループが深夜までスマホ等で会話中、いじめ等のトラブルに発展してしまうようです。多くの子どもたちが、通信端末機でSNS(ソーシャルネットワーキングサービス)を使用することにより、トラブルの被害者になったり、学習面や健康面、さらには人格形成に悪影響を受けたりしています。このような中、学校現場ではトラブルの状況把握や解決の取組が求められ、悲鳴の聲が上がっています。そこで、長崎市PTA連合会で共通ルールをつくり、緊急メッセージを発信することにしました。



(長崎市PTA連合会ののぼり)

共通ルール

夜9時以降、通信端末機の使用禁止!

「通信端末機」とは……

携帯電話・スマートフォン・ 아이폰・タブレット
ゲーム機・音楽プレーヤーなど

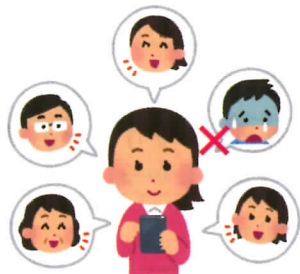
(通信可能な端末機器全体を指す。この場合、キッズ携帯は除く)

(家族への連絡は除く)



強く求めたいこと

SNSは小中学生にとって不要と考え、使用禁止!



「SNS」とはソーシャルネットワーキングサービスの略で

LINE(ライン) Facebook(フェイスブック) Twitter(ツイッター)

など、同じ趣味や考えを持った利用者が集まって会話をするインターネット上の場所

持たせる、持たせないは、親の責任です!

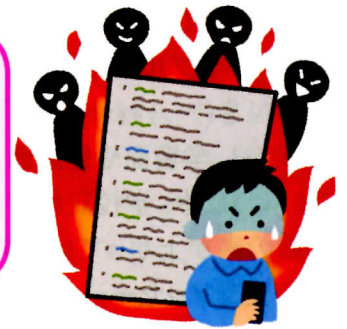
- ◎ 必要がなければ、通信端末機は持たせない。
- ◎ 通信端末機を持たせる場合は、必ず親子でルールをつくる。(裏面参照)

こんなトラブルが

- ・ 掲示板に悪口を書き込まれた
- ・ 個人情報や写真を無断で流された
- ・ 心当たりのない利用料金を請求された
- ・ LINEで悪口や仲間外しをされた
- ・ チェーンメールを送られた
- ・ 迷惑メールを送られた など

こんな悪影響が

- ・ 学力低下
- ・ 家庭学習時間の減少
- ・ 睡眠時間の減少
- ・ 体調不良
- ・ 視力の低下
- ・ 生活リズムの乱れ
- ・ 家族の会話の減少
- ・ コミュニケーション能力の低下
- ・ 依存的傾向
- ・ 規範意識の低下
- ・ 人間関係の希薄化 など



通信端末機使用のルールづくり

■ 次のことについて親子で話し合い、右の欄に話し合った結果を記入して下さい。

	項目	わが家のルール	記入例
1	どんなメディアを使用するのか？		スマートフォン
2	(子ども) 何のために使うのか？		通話・ゲーム・メール
3	(親) どのような使い方をしてほしいか？ 心配なことは？		他人に迷惑をかけない
4	使用時間はいつまで？ (平日)		夜8時まで
5	使用時間はいつまで？ (休日)		夜9時まで
6	使用場所はどこか？		外出時や家の中
7	保管場所は？(親がすぐ確認できる場所)		リビングのテーブルの上
8	食事時の使用は？		しない
9	勉強時間中の使用は？		しない
10	「ながら」使用は？(歩きながら、音楽を聴きながら、など)		しない
11	写真や個人情報のやりとりは？		しない
12	有料サイトへのアクセスは？		しない。アプリは親の許可を得てから
13	知らない人からや、知らない人へのアクセスは？		しない
14	人の悪口や嫌がらせ、攻撃的な言葉の使用は？		アクセスしない。アクセスがあったら親に報告する
15	SNSの使用禁止について		きちんと守る
16	(追加事項)		
17	約束が守れなかったときは？		スマートフォンを親に返却します

年 月 日

使用を許可される者

[]

使用の許可を与え、責任を負う者

[]